



環 対 第 1 2 4 3 号
平成 2 9 年 3 月 9 日

NPO法人アサザ基金
代表理事 飯島 博 殿

茨城県知事 橋本 昌



世界湖沼会議に関する要望と質問について（回答）

日頃より、県行政の推進につきまして、ご理解を賜り御礼申し上げます。
平成29年2月13日付けで提出された標記要望書について、下記のとおり回答いたします。

記

（質問1）今回の世界湖沼会議の主催者として、原子力災害と湖沼といったテーマでの議論の場を設ける方針や考えをお持ちでしょうか。

（要望1）霞ヶ浦をはじめ東日本の湖沼や河川等の水環境に原発事故が及ぼした影響や今回講じられた対策、見えてきた課題等について、各国の湖沼関係者等と議論する、原子力災害と湖沼をメインテーマにしたシンポジウムやセッションを、2018年開催の第17回世界湖沼会議内に設けてください。

【回答】（質問1・要望1 共通）

原子力災害と湖沼をテーマにしたセッション等については、主催団体の一つである（公財）国際湖沼環境委員会（ILEC）とも十分協議するとともに、今後立ち上げます企画推進委員会等において、取扱いについて検討してまいります。

なお、「放射性物質」については、一つの分科会のキーワードに明示する方向で議論しております。